

日本経営システムとみずほ銀行、みずほ証券によるM&Aアドバイザリー事業の協業開始および「Japan Blue M&Aアドバイザリー株式会社」への出資について

日本経営システム株式会社（取締役社長：山崎 文夫、以下「日本経営システム」）と株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕、以下「みずほFG」）の連結子会社である株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）およびみずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎、以下「みずほ証券」）は、M&Aアドバイザリー事業の協業を目的として、日本経営システムが設立したJapan Blue M&Aアドバイザリー株式会社（取締役社長：丸田 英一、以下「JBMA」）を3社共同で経営することに合意し、本日付でみずほ銀行およびみずほ証券がJBMAに出資しました。

みずほ銀行はJBMAの普通株式の39%を、みずほ証券は10%をそれぞれ取得し、JBMAはみずほ銀行およびみずほFGの持分法適用会社となります。

1. M&Aアドバイザリー事業の協業目的

少子高齢化の進展や後継者不足を背景に親族外承継ニーズが一層の高まりを見せる中、〈みずほ〉が培ってきた豊富なM&Aノウハウと、日本経営システムが有する経営戦略策定・PMIのコンサルティング力を融合させ、より多くのお客さまの事業承継問題やM&Aニーズに対応すべく、このたび、M&Aアドバイザリー事業の協業を行うこととなりました。

〈みずほ〉は、みずほ銀行、みずほ証券および今般出資したJBMAにてM&Aアドバイザリーサービスを展開し、より幅広いお客さまのニーズに対応していきます。昨年度、新たに制定したパーパス「ともに挑む。ともに実る。」のもと、日本経済の要となる中堅・中小企業のお客さまへの多様な選択肢と高品質なサービスの提供を通じ、円滑な事業承継をサポートすることで、日本の競争力強化や地域創生に貢献していきます。

2. 合併会社の概要

(1) 会社名	Japan Blue M&Aアドバイザリー株式会社
(2) 所在地	東京都港区西新橋2-1-1
(3) 代表者	代表取締役社長 丸田 英一
(4) 主な事業内容	M&Aアドバイザリー業務
(5) 資本金	5,000万円
(6) 株主	日本経営システム 51%、みずほ銀行 39%、みずほ証券 10%

3. 各社の概要

■日本経営システム株式会社

(1) 会社名	日本経営システム株式会社
(2) 所在地	東京都港区西新橋 2-1-1
(3) 代表者	取締役社長 山崎 文夫
(4) 主な事業内容	経営コンサルティング
(5) 資本金	5,000 万円

■株式会社みずほ銀行

(1) 会社名	株式会社みずほ銀行
(2) 所在地	東京都千代田大手町 1-5-5
(3) 代表者	頭取 加藤 勝彦
(4) 主な事業内容	銀行業
(5) 資本金	1兆4,040億円

■みずほ証券株式会社

(1) 会社名	みずほ証券株式会社
(2) 所在地	東京都千代田大手町 1-5-1
(3) 代表者	取締役社長 浜本 吉郎
(4) 主な事業内容	金融商品取引業
(5) 資本金	1,251億6,700万円

以上